



「安心」して暮らせる「安全」な愛知に向けて

地域安全対策ニュース

令和7年2月6日

NO.8



愛知県警察本部
生活安全総務課

令和6年 住宅対象侵入盗

愛知県の

ドロボウの狙い

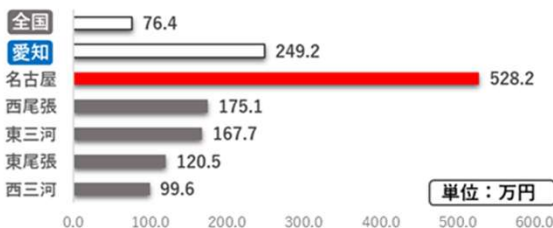
発生状況(令和6年中:全国順位)

件数 : 1235件でワースト2位

被害総額 : 約31億円。2位に20億円以上の差をつけて断トツワースト1位

地域別の平均被害額

※1件当たりの被害額を全国、愛知県と比較



名古屋が特に高額

全国平均の7倍の金品が奪われている



警察署の分類

[西尾張]: 西枇杷・小牧・江南・犬山
一宮・稲沢・津島・蟹江

[東尾張]: 愛知・瀬戸・春日井・知多
半田・東海・常滑・中部空港

[西三河]: 刈谷・碧南・安城・西尾
岡崎・豊田・足助

[東三河]: 設楽・新城・豊川・蒲郡
豊橋・田原

地域別ドロボウの侵入方法

※地域によって特徴が異なる



名古屋はドア(主に玄関)が多い

尾張はガラス(主に窓)が多い

三河はカギのかけ忘れが多く狙われている

防犯対策のお願い

※ドロボウは下見をする場合があります。地域での声掛けや不審者の早期通報をお願いします。
※自宅にいるときも、短時間の外出時でも、戸締りは必ずお願いします。



盗まれるものを減らす
→不要現金、貴金属等の不保管。保管する場合は、分けて保管したり、簡単に手の届かない場所に保管



被害を早く知る(周囲に知らせる)
→機械警備契約、警報機の設置、スマホ連動型防犯カメラ



防衛力の強化
→ドアや窓(CP部品)の強化。防犯性能の高い金庫の設置やベースボードの活用